

さむくないようにの漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	さむくないようにの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	さむくないようにを読んだことのある20代～50代の男女19名
調査期間	2025年7月31日～2025年8月1日 2025年9月1日～2025年9月2日 2025年9月30日～2025年10月1日 2026年1月3日～2026年1月4日 2026年4月4日～2026年4月5日 2026年8月22日～2026年8月23日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/samukunaiyouni/

■アンケート項目

Q1:年代と性別を教えてください。

Q2:さむくないようにを実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3:さむくないようにを実際に読んだ感想を教えてください。

Q1:年代と性別を教えてください。

20代男性	1人
20代女性	0人
30代男性	6人
30代女性	2人
40代男性	5人
40代女性	4人
50代男性	0人
50代女性	1人

Q2: さむくないようにを実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～

★★★★★(とても面白かった): 絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい

★★★★(面白かった): 漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。

★★★(普通): 面白いとも面白くないとも言えない。

★★(面白くなかった): あまり好きではない描写や要素があった。

★(全く面白くなかった): 読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	10人
★★★★	8人
★★★	1人
★★	0人
★	0人

Q3: さむくないようにを実際に読んだ感想を教えて下さい。

少し昔の恋愛漫画のような絵柄でした。服装なんかも今どきではなく、野暮ったい感じ。昭和の漫画と言われても納得できると思います。でも、二人ともすごく美形なんですよ。そしてこの絵柄がすごく良い味を出していると思います...! どこかレトロな雰囲気だからこそ覚える、妙な背徳感。はっきり言って、バーン! と何でも迫力のある絵より、こういう繊細な絵柄のオトナ系漫画の方がドキドキしちゃいますね。

この作品のよかったところは、セーターを着用している女の子の可愛さをしっかり描いているところです。ヒロインはショートカットでスタイルが良いので、なおさらセーター姿が魅力的に感じられます。主人公とヒロインが幼馴染み関係というのも、もはやお馴染みの展開ですが個人的には好きな関係性なので最高でした。久しぶりの再会で、成長したヒロインに動揺してしまう主人公に共感しつつ楽しめました。

いわゆる、実用性が高い作品を描くことに定評のある先生だと思います。今作もいきなりぶるんっとな音が出そうなコマが最高でした...! このコマだけで使えちゃう方も多いのではないのでしょうか。また、ショートカットの女の子がとにかく可愛いです。ショートカットの中でも、どこか大人びてクールな感じのビジュアルが好きな方にはめちゃくちゃ刺さると思います。

かつて幼馴染み同士であった主人公とヒロインの再会から、少しずつ大人な展開に移行していくのがこの作品の良かったところです。今作のヒロインを見て、セーターなどの冬服を着ている女の子って可愛いなあと思えました。主人公もヒロインもお互い変わってないように見えて、ちゃんと成長しているところもエモくてよかったです。

クールな雰囲気ショートカットの女の子。もこもこセーター姿もかわいらしいですが、まさか服の中にこんな立派なものを隠していたとは。これが隠せるなんて、このもこもこセーター思った以上に優秀な存在だったわけですね。それにしても、男はみんな大きな女の子が好きと言いますが、思いつき反応しているところがなんというか。

大きなものが出てきた途端に反応しちゃって、男ってしょうがない生き物ですよ。酔っぱらって理性が飛んだとはいえそれでお持ち帰りに。昔のままだと何事もなく終わってたのかと思うと、女子の立場としては複雑なものもありますが、まあヒロインの方もまんざらではなさそうなのでいいのか。きっかけの一つとして思うしかないか。

女の子の方としては、彼のことを憎からず思っていたようですね。でも彼はあくまで幼なじみ。だったのが、服を脱いだ途端に。きっかけはセーターを脱いだからなんて、結婚式の場でとても言えないきっかけです。どちらかというと男性向けのストーリーか。男なんてこんなものと笑って済ませれる女の子向きなのかも。

ボーイッシュな雰囲気、腰も細くて。でも出るところは出ている。なんてうらやましい体形。ただ男子ってやっぱりそういうところを見ちゃうから大きすぎるのも考え物ですね。寒がりという彼女。日頃からもここセーターを着ておくべきです。じゃないと狙われちゃう。夏場とかは特に大変でしょうね。彼女もいいなと思ってる男の子に見初めてもらえてよかった。
「さむくないように」はノスタルジックな雰囲気のある作品でした。街で偶然出会ったかつての幼馴染と、話しているといい雰囲気になっていく。このヒロイン・舞雪がとにかくかわいかったです。不器用な感じもあり、口の悪さとベットのなかでの雰囲気のギャップにやられてしまいました。ぜひ、続編がみたくなる二人の関係性にも注目です。
とても楽しめました！特に、幼い子ども時代のままだと思っていた幼なじみが、大人になってから再開して、想像以上に色んな意味で大人になっていて...というところからはじまる、これまた大人な恋愛描写は、見ているこっちもドキマギしてしまうような内容でした。絵柄も綺麗で見ているだけでも楽しめますし、何よりストーリーがとても良かったです！
6年ぶりにあったら色々成長していて、そのギャップに驚かされる展開です。セーター着ている状態だと大したことないのに、その下のボディライン出るニットがめっちゃ破壊力ありすぎ。しかも黒っていうのがいい。余計に光沢感増してて魅力的です。当然身体の関係になってしまいますが、会っていない間に誘い方も覚えているのが魅力高まっていますね。
舞雪がボーイッシュで細身なのに爆発的なナイスボディというギャップが良かったです。とまあ、大人のシーンも良かったのですが、これはもう完全に純文学の世界でした。著者は肉棒魔羅ノ進さんとありますが、強烈な名前とは裏腹にこの方のバックグラウンドは文を愛する小説家なのではないでしょうか。冒頭のノスタルジックな思春期の描画から、ラストに疎遠になっていた理由が分かるところまで素晴らしい描写でした。
明らかにフェチ向けを狙った描写、意外と難しいと思うんですがきちんと描けています。しかし、その反面、全部脱いでしまうと物足りないような。ピークを過ぎてしまった感じがするんですね。後半もイマイチかな。どうせなら半脱ぎで続けてほしかった。
これは可愛い。久々に再会したら余計に魅力を感じてしまうというのは男女あるあるですね。言葉はツンツンしてるけど、性格は悪くなく、むしろ素直な子というのが伝わってきます。もちろん盛り上がるシーンはお互いを確かめ合うところなんですが、朝チュンもちゃんと描いているのがいい。幸せ感が倍増します。ああいうのあるのとなので全然違いますよね。
幼馴染み同士の関係性を描いた作品としては、わりと王道よりのストーリーで非常に読みやすかったです。お互いの心も体も暖めあうようにイチャイチャしている二人の姿は、思わず嫉妬してしまいそうになるほど幸せそうです。ヒロインの素晴らしいスタイルを強調するようなセーター姿も最高なので、その辺にも注目して読むのがオススメです。
偶然再開した幼馴染み同士の、刺激的な一夜を描いているのがこの作品の見どころです。ちょっと寒そうな空気感に、ヒロインのセーター姿が良い感じにマッチしています。幼馴染み同士だからこそ、昔と今の違いにちょっとビビってしまう感じもリアルだなあと思いました。最後まで濃厚なイチャイチャ要素を堪能したい人にオススメです。
舞雪って名前が既に素敵すぎる。酒癖はかなり悪いように見えますが、ダメな酔い方ではなく、むしろ女としてすごく魅力的に見えます。赤面しつつもこちらが求めていることもしてくれるし。自分勝手なタイプではなく、ちゃんとご奉仕してくれるのが可愛い。しっかり純愛を感じさせてくれるシーンを盛り込んでいて、愛を感じます。
仲の良かった幼馴染と、偶然街で再会して飲みに行っちゃうところまでは想定内。でもそこで脱いだ幼なじみの身体が豊かだったのは想定外。外見が普通だったことですっかり油断しちゃってた浩明が、そこで男として反応してしまったのはどうしようもないこと。そこから寒いと言ってすがりついてきた舞雪と流されるままに関係を持っちゃう。派手なシーンはなく、そういうシーンになったらただ黙々と身体を重ねるだけという感じです。それもまた作品の淡々としたムードに合っていていいなあと思いました。冬の寒い日に温かい飲み物を飲みながら読みたくなるような、とても雰囲気のある作品でした。
再会の仕方は正直現実ではありえないですけど、とにかく舞雪の雰囲気が良すぎました。最初に出てきたときは、名前の雪の通り、透き通るような雰囲気だし、ダウン系の感じが良かったです。そして一番ドキッとし

たのが表紙にもなっているセーターを脱ぐシーンですね。あのギャップと破壊力が最高でした。ただ、そのあとの大人向けのシーンは、そこまで独特な感じではなかったのはちょっと残念です。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス